



特別区全国連携プロジェクト

十勝



北海道

十勝展

平成31年

1月19日(土) ~ 27日(日)

10:00 ~ 23:30

(特産品販売は11:00~18:00)

十勝の
グルメを
満喫しよう!

北海道の
おいしいが
両国に集結!

※写真はイメージです

■「特別区全国連携プロジェクト」の一環として、墨田区は、姉妹区の台東区・北海道十勝地域と連携・交流を行っています
■主催/墨田区 ■会場/-両国- 江戸NOREN (墨田区横綱一丁目3番20号)
お問い合わせ/墨田区観光課 TEL.03-5608-6500 (平日8:30~17:00)



十勝へようこそ

北海道「十勝」地域とは、北海道の南東部に位置する広域行政区の総称です。
人口は約 36 万人。1 市 16 町 2 村で構成され、総面積は、日本で 7 番目の大きさを誇る「岐阜県」と、ほぼ同じ大きさに相当します。



★十勝の自然

十勝川が日高山脈を背景として悠々と流れる姿は十勝の象徴でもあり、延長 156km、北海道第3位の長さを誇り、十勝川水系には平野を潤す大小200あまりの河川が流れ込む、まさに十勝の母なる川です。また、十勝は、北は大雪山国立公園、西は日高山脈、東は阿寒国立公園、南は太平洋に囲まれ、手付かずの自然の姿を残しています。



★アウトドア・農業体験

ラフティング・カヌー・乗馬などアウトドアから、乳搾り・収穫体験や、羊毛加工などいろいろな体験が旅をより思い出深く演出してくれます。



★食の王国とかち

十勝は食材の宝庫。帯広名物「豚丼」をはじめ、農畜産物や加工品、ワインに地ビールなど、豊かな海と大地の恵みがお待ちしています。



★食料基地として

十勝の食料自給率は約1,100%。日本最大の食料基地として安心・安全・美味しい食材を提供する大きな役割が期待されています。



★癒やしの温泉

世界でも珍しい植物性の「モール温泉」。十勝川温泉のほかにも「ぬかびら源泉郷」「然別湖畔温泉」など多くの温泉が癒しを与えてくれます。



★開拓の歴史

十勝の開拓は、明治16(1883)年に静岡県をはじめとして、富山、岐阜など本州からの民間の開拓移民により進められました。以来130年余り、十勝は寒冷な気象条件にありながらも、恵まれた土地資源を活かし、近代技術の導入や土地基盤整備を進めながら、農業を主要産業として栄えてきました。



開拓を支えた農耕馬

★十勝の由来

「十勝」という地名は、管内を流れる十勝川をさすアイヌ語「トカプチ」からといわれています。それは「乳」を意味し、川口が二つ乳房のように並んでいることに由来しています。

十勝を代表して、以下の3町村が観光PRに来ます!!

1月19日㊤・20日㊤:浦幌町・中札内村 1月26日㊤・27日㊤:清水町

特別区
全国連携
プロジェクト
ホームページ

最新情報やイベント情報など随時更新!

パソコン・スマートフォン・タブレットからご覧いただけます。

全国連携

検索

<http://collabo.tokyo-23city.or.jp>



お問い合わせ

〈特別区全国連携プロジェクトについて〉

特別区長会事務局調査第1課 03-5210-9747

台東区浅草「ふるさと交流ショップ台東」で
北海道十勝地域の自治体が出店します!

3月14日㊤~19日㊤:清水町 3月21日㊤~26日㊤:浦幌町、本別町、足寄町、陸別町

場所:台東区浅草4丁目36番5号(千束通商店街内、つくばエクスプレス浅草駅徒歩7分)

お問い合わせ: 03-3874-8827 定休日:水曜日 時間: 10:00~19:00



特別区全国連携プロジェクト

東京23区が全国各地域と
連携して進める日本の元気づくり

全国各地域と産業、観光、文化、スポーツなど様々な分野での新たな連携を模索し、経済の活性化、まちの元気につなげる取組です。東京を含む全国各地域がともに発展・成長し、共存共栄を図ることを目的に、特別区(東京23区)と全国の各地域が連携・交流事業を行う取組として、平成26年9月に特別区長会が立ち上げたプロジェクトです。

特別区長会とは、東京23区間の連携を図り、特別区政の円滑な運営と特別区の自治の進展に資するため、昭和22年5月1日に設立された特別区23区長が組織する任意団体です。

※事業実施にあたっては、特別区長会と公益財団法人特別区協議会が連携して取り組んでいます。